

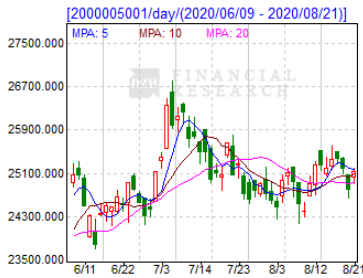


中国株ウィークリーレポート

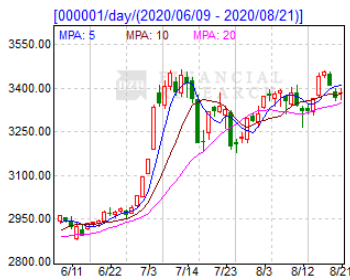
2020/8/24

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	27,930.33	190.60	0.69	-0.00	-2.13	28,538.44
NASDAQ	11,311.80	46.85	0.42	2.65	26.07	8,972.60
日経225	22,920.30	39.68	0.17	-1.58	-3.11	23,656.62
上海総合	3,380.68	16.78	0.50	0.61	10.84	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,718.84	39.69	0.85	0.30	15.19	4,096.58
ハンセン	25,113.84	322.45	1.30	-0.27	-10.91	28,189.75
中国企業	10,212.21	56.40	0.56	-0.53	-8.56	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は0.3%安と反落、上海総合指数は0.6%高

香港市場ではハンセン指数が0.3%安と反落した。週前半は中国の金融緩和を好感した買いが入ったが、米中対立への懸念から次第に売りの勢いが強まり、20日には終値で25000ポイントを割り込む水準まで売られた。ただ、週末には米中関係の悪化に対する過度の警戒感が後退し、再び25000ポイント台を回復した。本土市場では上海総合指数が週間で0.6%高と4週続伸。中国人民銀行による予想を上回る資金供給や国務院による金利の低め誘導指示を受けた金融緩和期待が相場の支援材料となった。

今週の展望: 香港市場は上値の重い展開か、決算発表ピークで個別物色中心に

香港市場は引き続き米中対立激化への警戒感から上値の重い展開が予想される。中国企業に対する締め付けが強化されるなか、今週も米中関係を巡ってネガティブな材料が出てきやすく、慎重姿勢が強まる公算が大きい。ハンセン指数が25000ポイントを超える水準では利益確定売りに押される展開も予想される。一方、決算発表がピークを迎えており、個別物色の動きが強まりそうだ。本土市場は米中対立激化への警戒感はいくすぶるものの、政府による政策支援への期待が根強く、一進一退の展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

順位	銘柄名	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	チャイナ・ユニコム(00762)	6.40	8.11
2	銀河娛樂(00027)	62.30	5.68
3	サズ・チャイナ(01928)	34.20	3.95
4	恒隆地産(00101)	21.00	3.19
5	石薬集団(01093)	15.82	2.46
6	テンセント(00700)	518.00	2.27
7	香港証券取引所(00388)	376.40	2.17
8	創科実業(00669)	95.80	1.91
9	恒基兆業地産(00012)	30.65	1.83
10	シノベック(00386)	3.52	1.15

▼騰落率下位

順位	銘柄名	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	舜宇光学科技(02382)	124.10	-14.65
2	中国旺旺(00151)	5.43	-7.65
3	吉利汽車(00175)	15.50	-7.19
4	瑞声科技(02018)	53.95	-4.51
5	信和置業(00083)	9.14	-4.29
6	ハンセン銀行(00011)	120.90	-3.20
7	恒安国際集団(01044)	64.40	-3.16
8	HSBC(00005)	33.65	-3.03
9	中国蒙牛乳業(02319)	34.35	-2.97
10	中国神華能源(01088)	12.58	-2.18

▼今週の主なイベント

- 8月26日(水) 【香港】貿易統計(7月)
- 8月27日(木) 【中国】工業企業利益(7月)
- 【米国】GDP改定値(4-6月)

▼今週の期待材料

- ◆延期された米中の閣僚級貿易協議、中国側が「近日中に開催することで両国が合意した」と発表
- ◆習近平国家主席が安徽省を視察、戦略的新興産業の発展を積極的に支援していく方針を表明
- ◆主力銘柄の決算発表が集中、市場予想を上回るポジティブサプライズがあれば相場の支援材料に

▼今週の懸念材料

- ◆中国人民銀行が最優遇貸出金利の据え置きを発表、4カ月連続の据え置きで金融緩和期待が後退
- ◆米中対立の激化懸念くすぶる、TikTok 米事業売却命令を巡り運営会社が提訴を準備
- ◆A株企業の6月中間決算、24日までに発表した比較可能な1342社の純利益は全体で7%減少

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 「微信」排除の米大統領令、米国以外では取引許可の方針
- ☆ 石薬集団 (01093) : 26日に20年6月中間決算発表、市場予想は19%増益
- ☆ 中国再保険 (01508) : 1-7月の保険料収入が7%増加、7月は15%増
- ☆ 紫金鉱業集団 (02899) : 20年6月中間決算は31%増益、市場予想上回る
- ☆ 美团点评 (03690) : 20年6月中間決算は黒字転換、市場予想上回る好決算
- ☆ アリババ集団 (09988) : 20年4-6月期決算は純利益2.2倍、市場予想上回る
- ★ 東風汽車集団 (00489) : 20年6月中間決算は新型コロナの影響で約6割減益の見通し
- ★ 中国忠旺 (01333) : 20年6月中間決算は新型コロナの影響で62-66%減益の見通し
- ★ 小米集団 (01810) : 26日に20年6月中間決算発表、市場予想は16%減益
- ★ 中国平安保険 (02318) : 27日に20年6月中間決算発表、市場予想は36%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。